

新型コロナウイルス感染症患者発生に伴う島原市長からのメッセージ

12月25日、島原市で長崎県内では502例目、本市では2例目となる新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されました。

県の発表によりますと年代、性別非公表で、感染経路や濃厚接触者・接触者については、現在調査中です。

全国的にも感染が拡大しており、本県においても警戒警報が発令されている中に、本市においては7月以来の発生でありまして、今後とも県と一体となって感染拡大防止に努めてまいります。

市民の皆様におかれましては、年末年始に向け、感染拡大地域への訪問は改めてその必要性を検討いただくとともに、県内においても家族以外の方々と5人以上の飲酒を伴う会食は控えていただくなど、更なる感染予防に努めていただきますようよろしくお願いいたします。

また、今回の発生において、市民の皆様におかれましては、正確な情報を得るよう努めていただくとともに不正確な情報を流さないようよろしくお願いいたします。

そして、コロナによる差別やいじめにより、感染した人やそのご家族及び医療従事者等の皆様に傷つけないよう、くれぐれも「いたわりとねぎらいの心」で見守っていただきますよう併せてお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症に関する新たな情報等は、市や県のホームページでご確認ください。

令和2年12月25日

島原市長 古川 隆三郎

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種準備チームの設置について

市は、新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種開始に備え、「ワクチン接種準備チーム」を令和2年12月25日に設置しました。

ワクチンの供給が可能となった場合に、迅速かつ的確に市民に接種を実施することができるよう、準備を進めます。

同チームは、福祉保健部長を統括責任者とし、保険健康課を中心として庁内12名の基本体制で組織します。

なお、ワクチンの認可等の状況によりスケジュールは前後しますが、令和3年3月以降、市民の方へ通知を発送し、順次住民接種が始まる予定となります。